

会議録概要	
会議の名称	令和5年度第3回長久手市平成こども塾運営委員会
開催日時	令和6年2月6日（火）午後2時30分から午後3時30分まで
開催場所	長久手市平成こども塾 丸太の家
出席者氏名 （敬称略）	委員長 伊藤稔明 事務局 委員 青山裕子 みどりの推進課長 山本一裕 委員 筒井千穂 同課主幹 青山均 委員 早川健一 同課専門員 福本將 委員 早川美幸 委員 新井名美 委員 村瀬摩里子
欠席者氏名 （敬称略）	委員 佐藤文子（職務代理者）
傍聴者人数	0人
会議の公開・非公開	公開
審議の概要	【議 事】 (1) 令和5年度長久手市平成こども塾事業中間報告について (2) 令和6年度長久手市平成こども塾プログラム年間事業計画（案）について (3) その他
問合せ先	長久手市建設部 みどりの推進課 長久手市平成こども塾 TEL 0561-64-0045
備考	

【議事要点】

1 報告事項

議題(1)「令和5年度長久手市平成こども塾事業中間報告」について

→ 承認

2 審議事項

議題(2)「令和6年度長久手市平成こども塾プログラム年間事業計画（案）について」

→ 承認

3 議題(3)「その他」

→ なし

議事は以上

【議事概要】

【事務局】

本日はお忙しい中、ご出席いただきありがとうございます。ただ今から令和5年度第3回長久手市平成こども塾運営委員会を開催いたします。なお本委員会は、長久手市平成こども塾運営委員会設置要綱第6条第2項の規定に基づき、過半数以上出席していただいておりますので、成立していることを報告します。

1 挨拶

～ 課長挨拶 ～

ここからは伊藤委員長に議事の取り回しをお願いしたいと思います。

～ 委員長挨拶 ～

2 議題

【委員長】

議題(1)「令和5年度長久手市平成こども塾事業中間報告」について事務局から説明をお願いします。

【事務局】

資料1をご覧ください。

～ 説明 ～

※ 5ページ、7周辺整備等(1)10月8日(日)実施の「こども塾まつり」に関して、共催した「ながくてアートフェスティバル」実行委員でもある村瀬委員から以下の追加説明あり。

【委員】

昨年のこども塾まつりにプログラム提供者として参加し、オリジナルパンケーキ作りを実施したが、自分の思っていた以上に参加者の皆さんに喜んでいただいた印象があり良かったと思っています。

※ 5ページ、7周辺整備等(2)里山の整備事業に関して、「ながくて里山クラブ」早川委員から以下の追加説明あり。

【委員】

「ながくて里山クラブ」の活動は、木望の森の整備を例年どおり定期的に行っている。以前は、常緑樹が多かったが10年程度活動を続けてきた成果として、だいぶ広葉樹主体の森に変わってきたと思います。

林間に生えていた竹の整備もだいぶ進んできたが、イノシシなどの獣害は変わらずにあります。

【委員長】

説明ありがとうございました。他に御質問・御意見はありますか。

【委員】

プレーパークの活動拠点は、この平成こども塾になるのですか。
施設は、どこを使っているのですか。

【事務局】

現時点では、プレーパーク用地を確保できていないので、経過措置的に平成こども塾を利用して活動していただいています。

具体的には、かまど施設や平成こども塾施設前の広場、丘の上での焚き火、そして隣接する竹林などを利用して活動しています。

【委員】

木望の森は、将来使っていく予定はありますか。

【事務局】

将来的には、利用させていただくこともあるかと思います。

【委員長】

他にはご質問・ご意見等がありますか。

【委員】

長久手プレーパークという名称を伺いましたが、今回初めて聞いたように思います。どのような活動をしていますか？

【事務局】

プレーパークの活動を希望する団体は1年程度前からあり、みどりの推進課事業の一環として現プレパながくて実行メンバーの家族を中心に年に数回平成こども塾で自主的なプレーパーク活動を行ってきました。

他の活動としては、実行メンバーの方々が昨年にプレーパークを題材にした映画の上映会や川崎市子ども夢パーク運営者の講演会を開催しました。

【委員】

平成こども塾以外でもそのような活動をされているのですか。

【事務局】

今まではプレーパーク活動は、平成こども塾だけで行っていると聞いています。参考までに申し上げますと1月14日に行った先日の活動では、100人弱の参加者が集まりました。

【委員】

長久手でのプレーパークは、この団体が進めていくことに決まったのですか、市としてはどのように考えているのですか。

【事務局】

市としては、この方々をサポートして行く予定ですが、決まったというのは少し違う点があります。というのも、これは市民による自主的な活動なので市はそれをサポートするということです。仮に2団体あれば、話し合っただき一緒にやるのか別々に活動するのか、用地や資金の問題もあるので相談していくことになると思います。

【委員】

プレーパークや文科省が行っている子どもの居場所事業で考えると保護者がいなくても自主的に行って遊べる場所、そして子どもが自分で考えて遊べ

る場所が必要だと思うので、今後その点を踏まえた専用の用地確保ができる
と良いと思います。

【委員長】

他に御質問・御意見はありますか。

【委員】

1月14日に行われたプレーパーク体験会について、100人近い人数が集
まったと聞いて驚いたのですが、経緯についてわかる範囲で良いので教えて
ください。

【事務局】

当初主催者からは40人程度だと聞いていたのですが、その後、参加希望
者が増えたため70人程度になりそうだと連絡が入り、当日に結果として
100人弱の参加者がありました。平成こども塾としても介助犬訓練センタ
ー様の御協力をいただき駐車場を借りることができました。

【委員】

その来場者は、長久手市内の方だけでなく市外の人もいるのでしょうか。

【事務局】

具体的な内訳は聞いていませんが、先の上映会や講演会に参加された方
にアンケートで希望を聞いて名簿を作ったと伺っていますので市外の人も
いると思われます。

【委員長】

他にはございませんか。

では、議題1「令和5年度長久手市平成こども塾事業中間報告について」は
終了します。

次に、資料2の議題(2)「令和6年度長久手市平成こども塾プログラム年間事業
計画(案)について」審議します。事務局から説明をお願いします。

【事務局】

～ 説明 ～

【委員長】

皆様から御質問・御意見はありませんか。

【委員】

今回何か新しいことはありますか。

【事務局】

プログラム委託先は前年度から変更はありませんが、内容は見直している
ものが多くあります。例えば専門プログラムの「暮らしの道具作りと料理教
室」や「里山生きもの探検隊」では、プログラムの引出しを多く持っており
実施目的は同じですが、違うプログラム内容になる見込みです。

また、学校連携事業では多くのプログラムをあえて変えずに実施予定です。

同様に平成こども塾プログラムで年間2回実施予定の「水辺の里山散策」
では、定点観測的な意味合いがあるので、同じプログラムを行って生きもの
調査をしてその変化を見ているものもあります。

【委員長】

他にございませんか。

【委員】

プログラムに申し込むもののなかなか参加できない、当選しないとの話しを聞くのですが、実際にどの程度の倍率なのでしょうか。

【事務局】

プログラムによっても違うのですが、現在多くのプログラムが定員を超えて申込希望者があり、一定数の方に対して参加できない状態があります。

この点を改善するべく人気プログラムについては、午前だけに行っていたものを午前・午後の2部制にするなど希望者の人数増等の対策を取っています。

また、申込方法についてですが、今までは電話か窓口で申込みをいただき先着順や往復はがきによる抽選という方法を取っていました。先着順については、働いている方が早く電話申込できない等の問題がありました。

この点について、申込方法をQRコードによるホームページへの誘導によりEメール申込みによる抽選にする改善を行っているところです。

【委員】

将来的にプログラムに参加した子どもたちがボランティアになって戻ってきてくれるようになるといいと思っています。

【事務局】

事例としてはまだ少ないのですが、「こどもファーム」に参加していた子どもが、高校生になり昨年平成こども塾サポート隊に加入していただきました。

【委員長】

他にはよろしいですか。

【委員】

星空プログラムは、年間2回実施しているのですか。

【事務局】

サポート隊メンバーによるプログラムと名古屋市科学館から講師を派遣依頼するプログラムを年間で計2回平成こども塾サポート隊自然班が実施しています。

【委員】

望遠鏡は持参されるのでしょうか。

【事務局】

サポート隊メンバーの方も大口径のものを持っておられるし、名古屋市科学館のときは、宅配便で2基送ってもらい使用しています。

【委員長】

他にはよろしいですか。

では、議題(2)「令和6年度長久手市平成こども塾プログラム年間事業計画(案)について」承認します。

では「議題(3) その他」について御質問・御意見はありませんか。

事務局からは何かありますか。

【事務局】

特にありません。

【委員長】

ないようですので、議事については終了します。ここからは事務局において会議の進行をお願いします。

3 その他

【事務局】

令和5年度の平成こども塾の運営など様々な面でみなさまの御理解と御協力、そして御意見をいただきありがとうございました。

長年運営委員を務めていただいた青山裕子委員と筒井千稲委員のお二人と、公募委員の村瀬摩里子委員が今回で退任となります。今までご尽力いただきありがとうございました。

そして、1年任期ということで長久手市小中学校長会代表の早川美幸委員と長久手市PTA連絡協議会代表の新井名美委員も今回をもって退任となります。ありがとうございました。

以上をもちまして、令和5年度第3回長久手市平成こども塾運営委員会を終了いたします。ありがとうございました。